

# 新クリーンセンターだより

その③

今月は、新クリーンセンター（環境の森センター・きづがわ）の施設の特徴などをご紹介します。

## 排ガス対策

高度な自動燃焼制御装置を導入することで、安定した高温燃焼を低空気で実現することにより、排ガスの抑制を図ります。

## 環境保全対策

ごみピット内の空気を燃焼空気として吸引し、プラットホームの出入口にエアーカーテンを設けて臭気漏れ対策を講じます。また、雨水を貯留して、敷地内の植栽の散水などに有効利用します。

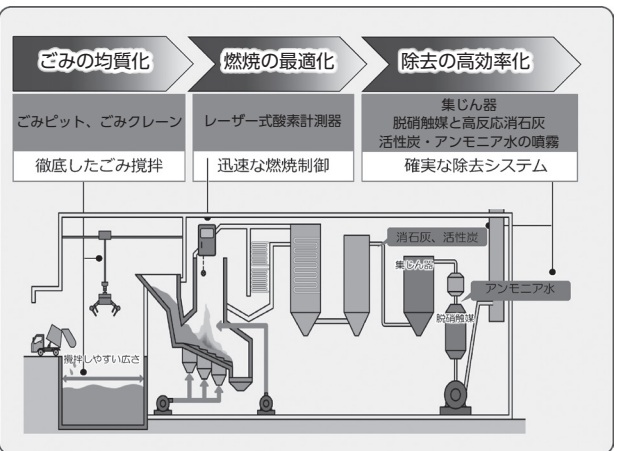
## 防災機能

災害時にもし停電した場合でも、焼却中のごみを利用した蒸気発電と非常用発電機を備えていて、電力を確保できます。

焼却設備のシステムイメージは、下のとおりです。

### ①ごみの均質化

安定燃焼に向け、搬入されたごみは、



一度ごみピットに貯留し、クレーンを利用して徹底した攪拌を行うことで、ごみの均質化を図ります。

### ②燃焼の最適化

燃焼温度の管理に加え、焼却炉内に適正に空気を送るため、レーザー式の酸素測定器を組み込んだ自動燃焼制御装置を設置して燃焼の最適化を図ります。

### ③除去の高効率化

有害物質を高効率で除去できる排ガス処理システムを導入します。

環境推進課資源循環係 95-11925